令和9年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和8年11月13日

上場会社名　株式会社ユニバーサル園芸社　　上場取引所　東
コード番号　6061　URL https://www.uni-green.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 安部　豪
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長　(氏名) 野呂　千佳子　TEL 072-649-2266

配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　：　無
決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 令和9年6月期第1四半期の連結業績(令和8年7月1日～令和8年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
9年6月期第1四半期	5,027	4.5	264	△40.8	242	△52.6	66	△79.2
8年6月期第1四半期	4,810	16.3	446	93.6	511	352.1	317	―

(注) 包括利益　9年6月期第1四半期　100百万円　(△72.9%)　8年6月期第1四半期　372百万円　(349.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
9年6月期第1四半期	7.18	―
8年6月期第1四半期	34.50	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
9年6月期第1四半期	18,915	14,935	78.9
8年6月期	19,087	14,954	78.2

(参考) 自己資本　9年6月期第1四半期　14,924百万円　8年6月期　14,932百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
8年6月期	―	0.00	―	13.00	13.00
9年6月期	―				
9年6月期(予想)		0.00	―	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 令和 9年 6月期の連結業績予想(令和 8年 7月 1日～令和 9年 6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,978	4.2	1,560	20.4	1,586	8.3	1,088	19.5	118.21
通期	25,001	11.1	3,800	20.5	3,850	12.9	2,500	68.4	271.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 ： 有

新規 3 社 (社名) 有限会社達匠、UNIVERSAL GREEN AUSTRALIA PTY LTD、株式会社リベルテ 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	9年6月期1Q	10,050,000 株	8年6月期	10,050,000 株
② 期末自己株式数	9年6月期1Q	839,828 株	8年6月期	839,780 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	9年6月期1Q	9,210,183 株	8年6月期1Q	9,210,220 株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー ： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競合状況・為替・金利の変動等にかかわるリスクの不安定要因により、実績の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

なお、業績予測に関する事項は、四半期決算短信〔添付資料〕3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期の財政状態の概況 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 9

１．経営成績等の概況

（１）当四半期の経営成績の概況

当第１四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善等を背景として、景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、中東情勢の不安定化に伴う、原材料・エネルギー価格の高騰や金融・資本市場の変動等の影響や、自然災害の影響についても引き続き注視が必要な状況にあります。

このような環境のもと、当社グループは主力事業であるグリーン事業において、レンタルグリーンの新規契約は計画通り推移しましたが、特に海外を中心として売上の微増に対して原価および人件費、経費のインフレ上昇を十分に吸収できず、また大口取引先の契約金額の見直し等の影響も重なり増収減益となりました。卸売事業につきましては売上の微増に対して原価および人件費、経費のインフレ上昇を十分に吸収できず、増収減益となりました。小売事業につきましては、猛暑や悪天候の影響により集客が振るわず、売上は増加したものの、原価および人件費の上昇分を十分に吸収できず、収益改善には至りませんでした。この結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は5,027,151千円（前年同四半期比4.5%増）、営業利益は264,284千円（同40.8%減）、経常利益は242,367千円（同52.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は66,105千円（同79.2%減）となりました。

各セグメントの経営成績は次のとおりであります。

なお、各セグメントの経営成績の数値につきましては、セグメント間の内部取引高を含めて表示しております。

〔グリーン事業〕

グリーン事業につきましては、レンタルグリーンの新規契約は計画通り推移しましたが、特に海外を中心として売上の微増に対して原価および人件費、経費のインフレ上昇を十分に吸収できず、また大口取引先の契約金額の見直し等の影響も重なり増収減益となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は3,536,019千円（前年同四半期比4.7%増）、営業利益は324,863千円（同34.3%減）となりました。売上高営業利益率は、関東エリアは17.7%（前年同四半期20.5%）、関西エリアは26.7%（同24.9%）、海外エリアは△24.3%（同△7.6%）となりました。

〔卸売事業〕

卸売事業につきましては、売上の微増に対して原価および人件費、経費のインフレ上昇を十分に吸収できず、増収減益となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は366,692千円（前年同四半期比1.8%増）、営業利益は30,521千円（同26.6%減）となりました。

〔小売事業〕

小売事業につきましては、猛暑や悪天候の影響により集客が振るわず、売上は増加したものの、原価および人件費の上昇分を十分に吸収できず、収益改善には至りませんでした。

以上の結果、当セグメントの売上高は1,283,731千円（前年同四半期比4.2%増）、営業損失は103,403千円（前年同四半期は営業損失103,343千円）となりました。

（２）当四半期の財政状態の概況

（総資産）

当第１四半期連結会計期間末における総資産は18,915,952千円となり、前連結会計年度末に比べて171,902千円の減少（0.9%減）となりました。

このうち流動資産は9,150,517千円となり、前連結会計年度末に比べて1,412,659千円の減少（13.4%減）となりました。これは主に現金及び預金が1,370,694千円減少したことによるものであります。また、固定資産は9,765,435千円となり、前連結会計年度末に比べて1,240,757千円の増加（14.6%増）となりました。これは主にのれんが1,052,399千円増加したことによるものであります。

（負債）

当第１四半期連結会計期間末における負債合計は3,980,881千円となり、前連結会計年度末に比べて152,850千円の減少（3.7%減）となりました。これは主に買掛金が194,290千円増加及び退職給付に係る負債が90,804千円増加、未払法人税等が392,608千円減少したことによるものであります。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末における純資産合計は14,935,070千円となり、前連結会計年度末に比べて19,051千円の減少（0.1%減）となりました。これは主に、利益剰余金が53,627千円減少したことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料の発表日現在におきましては、令和８年８月14日に発表した連結業績予想を変更しておりません。

なお、今後の見通しにつきましては引き続き検討を行い、業績予想に関し修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （令和８年６月30日）	当第１四半期連結会計期間 （令和８年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,731,692	5,360,997
受取手形、売掛金及び契約資産	2,283,165	2,302,080
有価証券	100,012	100,000
商品及び製品	882,551	889,159
原材料及び貯蔵品	3,892	6,496
その他	588,803	527,011
貸倒引当金	△26,940	△35,228
流動資産合計	10,563,176	9,150,517
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,171,464	1,298,722
その他	5,585,898	5,929,524
減価償却累計額	△3,096,680	△3,423,539
その他（純額）	2,489,217	2,505,984
有形固定資産合計	3,660,682	3,804,707
無形固定資産		
のれん	1,652,845	2,705,245
その他	288,954	288,023
無形固定資産合計	1,941,800	2,993,268
投資その他の資産		
投資有価証券	1,603,920	1,503,724
繰延税金資産	389,463	404,026
投資不動産	522,175	522,175
減価償却累計額	△179,517	△181,390
投資不動産（純額）	342,657	340,784
その他	586,153	718,923
投資その他の資産合計	2,922,195	2,967,458
固定資産合計	8,524,677	9,765,435
資産合計	19,087,854	18,915,952

（単位：千円）

	前連結会計年度 （令和８年６月30日）	当第１四半期連結会計期間 （令和８年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	639,816	834,106
未払法人税等	696,294	303,686
リース債務	230,706	218,425
その他	1,102,017	1,108,676
流動負債合計	2,668,835	2,464,895
固定負債		
退職給付に係る負債	262,753	353,558
長期未払金	239,610	239,931
リース債務	749,820	709,396
資産除去債務	194,834	195,066
その他	17,878	18,033
固定負債合計	1,464,897	1,515,986
負債合計	4,133,732	3,980,881
純資産の部		
株主資本		
資本金	172,770	172,770
資本剰余金	122,488	122,488
利益剰余金	15,265,520	15,211,892
自己株式	△833,157	△833,288
株主資本合計	14,727,621	14,673,862
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	28,033	26,527
為替換算調整勘定	176,588	224,133
その他の包括利益累計額合計	204,622	250,661
非支配株主持分	21,877	10,546
純資産合計	14,954,121	14,935,070
負債純資産合計	19,087,854	18,915,952

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　令和７年７月１日 至　令和７年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　令和８年７月１日 至　令和８年９月30日）
売上高	4,810,073	5,027,151
売上原価	1,794,747	1,856,330
売上総利益	3,015,325	3,170,820
販売費及び一般管理費	2,568,754	2,906,536
営業利益	446,570	264,284
営業外収益		
受取利息	8,110	15,548
投資不動産賃貸料	9,886	9,926
為替差益	36,359	－
その他	18,637	17,650
営業外収益合計	72,994	43,125
営業外費用		
支払利息	2,278	2,200
不動産賃貸原価	4,452	4,035
為替差損	－	58,210
その他	1,788	596
営業外費用合計	8,520	65,042
経常利益	511,044	242,367
税金等調整前四半期純利益	511,044	242,367
法人税等	194,989	187,820
四半期純利益	316,055	54,547
非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	△1,699	△11,557
親会社株主に帰属する四半期純利益	317,754	66,105

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　令和７年７月１日 至　令和７年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　令和８年７月１日 至　令和８年９月30日）
四半期純利益	316,055	54,547
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△524	△1,506
為替換算調整勘定	56,924	47,771
その他の包括利益合計	56,400	46,264
四半期包括利益	372,455	100,812
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	373,591	112,143
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,136	△11,330

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法としております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　令和７年７月１日　至　令和７年９月30日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント						合計	調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東エリア	関西エリア	海外エリア	小計					
売上高									
レンタルグリーン	602,124	325,445	435,865	1,363,435	－	－	1,363,435	－	1,363,435
グリーンサービス	1,149,182	470,624	390,054	2,009,861	－	－	2,009,861	－	2,009,861
卸売	－	－	－	－	205,362	－	205,362	－	205,362
小売	－	－	－	－	－	1,231,413	1,231,413	－	1,231,413
顧客との契約から生じる収益	1,751,306	796,070	825,920	3,373,296	205,362	1,231,413	4,810,073	－	4,810,073
外部顧客への売上高	1,751,306	796,070	825,920	3,373,296	205,362	1,231,413	4,810,073	－	4,810,073
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,437	122	－	2,560	154,858	19	157,438	△157,438	－
計	1,753,744	796,192	825,920	3,375,857	360,220	1,231,433	4,967,511	△157,438	4,810,073
セグメント利益又は損失（△）	358,674	198,579	△62,866	494,388	41,581	△103,343	432,625	13,944	446,570

（注）１　セグメント利益又は損失（△）の調整額13,944千円は、各セグメントの事務所使用料の内部振替分等であります。

２　セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　令和８年７月１日　至　令和８年９月30日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント						合計	調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東エリア	関西エリア	海外エリア	小計					
売上高									
レンタルグリーン	653,688	337,522	515,293	1,506,505	－	－	1,506,505	－	1,506,505
グリーンサービス	1,234,170	429,310	364,342	2,027,823	－	－	2,027,823	－	2,027,823
卸売	－	－	－	－	209,094	－	209,094	－	209,094
小売	－	－	－	－	－	1,283,727	1,283,727	－	1,283,727
顧客との契約から生じる収益	1,887,859	766,833	879,636	3,534,329	209,094	1,283,727	5,027,151	－	5,027,151
外部顧客への売上高	1,887,859	766,833	879,636	3,534,329	209,094	1,283,727	5,027,151	－	5,027,151
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,667	22	－	1,690	157,597	3	159,291	△159,291	－
計	1,889,526	766,856	879,636	3,536,019	366,692	1,283,731	5,186,443	△159,291	5,027,151
セグメント利益又は損失（△）	333,528	204,948	△213,613	324,863	30,521	△103,403	251,982	12,302	264,284

（注）１　セグメント利益又は損失（△）の調整額12,302千円は、各セグメントの事務所使用料の内部振替分等であります。

２　セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第１四半期連結会計期間において、「グリーン事業」の関西エリアでは、有限会社達匠の全株式を取得し連結子会社としたことにより、のれんが337,473千円増加しております。また、海外エリアでは、UNIVERSAL GREEN AUSTRALIA PTY LTDの全株式を取得し連結子会社としたことにより、のれんが201,793千円増加しております。

「小売事業」においては、株式会社リベルテの全株式を取得し連結子会社としたことにより、のれんが576,831千円増加しております。

なお、これらののれんの金額は、取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第１四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第１四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第１四半期連結累計期間 （自　令和７年７月１日 至　令和７年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　令和８年７月１日 至　令和８年９月30日）
減価償却費	100,208千円	114,013千円
のれんの償却額	74,938千円	65,069千円